

いぶき

2008.9.1 第51号

協同組合ニュース

岐阜県柔道整復師協同組合

〒501-8385 岐阜市下奈良 1-17-1

TEL058-277-5044

第8回組合まつり開催

日時：平成20年9月28日(日)

学会終了後ただちに

場所：ソフトピアセンター ソピアホール

催事：大抽選会

医療機器 衛生用品 展示

第8回組合まつりが接骨学会終了後、ソフトピアセンター ソピアホールにて、開催されます。

組合員の方々は、もちろんのこと、指定業者の方々にとっても満足していただける「組合まつり」を目指し、有益な企画をと考えております。

組合まつりの最大のイベントであります大抽選会では、協同組合賞として、2名の方に5万円の旅行券が贈呈されます。その他、理事長賞、社団会長賞、指定業者各位の御厚意による出展により、多数の豪華景品が用意されています。又、「×予想クイズ」上位正解者にも賞品が贈呈されます。今年も大いに盛り上がる抽選会になることと思います。

今年、新たに指定業者になられた会社の展示、講習会もありますので、今後の業務の役立つ何かが、見つかるかも知れません、是非お見逃さないようにして下さい。

今回、協同組合からの特別販売といたしまして、地上デジタル波対応チューナーを3台、格安にて販売いたします。購入御希望の方は、受付にて申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

組合員の方々の、多数の参加、ご来場をお待ちしております。

優勝 おめでとう

先の柔道大会において、協同組合組合員のご家族から成績優秀者が出ております。ご案内させていただきます。

第18回柔整師杯岐阜県少年学年別柔道選手権大会 5年生女子 優勝

篠田善晴先生の長女 ^{あかり} 明璃選手(岐阜中警察署柔道少年団)

全国中学校柔道大会 女子70キロ超級 優勝

渡部豊先生の次女 紫織選手(岐阜市伊奈波中学校)

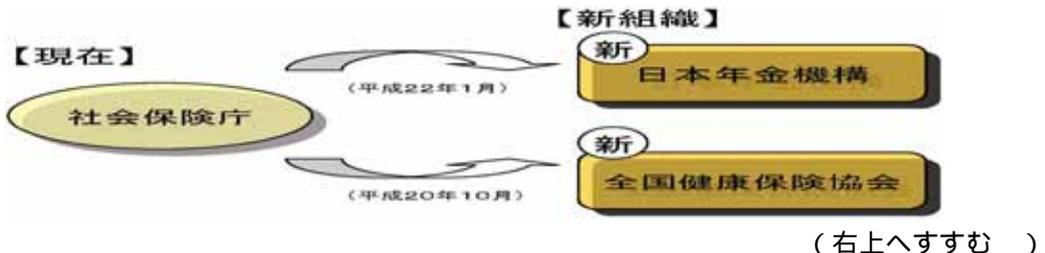
北京オリンピック 女子柔道70kg級 優勝

北海道柔道整復師会会員 上野法美先生の長女 雅恵選手(三井住友海上)

社保がなくなる??

- ・ 政管健保は「協会けんぽ」に変わります。

一連の医療保険制度改革や、社会保険庁の諸問題発覚により、政府管掌健康保険（政管健保）や公的年金関係の業務を行っている社会保険庁が廃止され、日本年金機構と全国健康保険協会という非公務員型の2つの公法人が設立される。



・ 組合まつり タイムスケジュール

9:00~

学会受付

大抽選会抽選券 投函

抽選箱に抽選券をお入れください

12:00~12:55
(学会昼食時)

まつり会場開放 第1部

・ ミニ講習会

・ 今年も**特売キャンペーン**を実施

掘り出し物をゲットできるかも!

15:00~

組合まつり開始 第2部

・ ミニ講習会(各ブースにて)

・ ×クイズ表彰

15:30~

大抽選会開始

抽選にもれた組合員には

今年も**組合賞**があります!

新指定業者

マクターエンジニアリング株式会社

群馬県桐生市境野町 6-1593-6

中部営業部

〒465-0053 名古屋市名東区極楽 4-1417-207

TEL 052-702-7118

(前頁より続く)

日本年金機構

平成22年1月に設立され、公的年金の運營業務を担う。

業務内容：適用、徴収、記録管理、相談、裁定、給付等

全国健康保険協会

現在は国(社会保険庁)で運営されている政府管掌健康保険(政管健保)は本年10月より国を離れ、新たに設立される全国健康保険協会による全国健康保険協会管掌健康保険(愛称:協会けんぽ)に移管・変更される。民間企業に働くサラリーマン(従業員)のうち勤務先が健康保険組合に加入していない場合、国民皆保険の原則から、被用者は政府管掌健康保険(政管健保)に加入することになっているが、10月以降はそのまま全国健康保険協会管掌健康保険に移管される。この新たに設立される保険は全国健康保険協会が保険者として運営することとなる。ただし、窓口は引き続き社会保険事務所が担当する。

Q1 全国健康保険協会の行う業務は?

全国健康保険協会は、健康保険の保険者として、被保険者証の発行、保険給付、レセプト(診療報酬明細書)の点検、健診や保健指導等の保健事業等を実施します。

Q2 健康保険の加入や給付等の申請窓口、保険料の納付先はどうなるの?

健康保険の加入や保険料の納付の手続きは、従来と同様、社会保険事務所(社会保険庁)において、会社(事務所)を通じて、厚生年金の手続きとあわせて行います。傷病手当金等の給付や任意継続等に関する申請の受付や相談は、協会の各都道府県支部で行います。

Q3 被保険者証はどうなるの?

10月1日以降に協会けんぽに加入した方や被保険者証の再交付の手続きをした方には、全国健康保険協会から被保険者証を発行します。従前から政府管掌健康保険に加入していた方には、10月以降順次、協会名の被保険者証への切り替えを行います。切り替えられた被保険者証が届くまでは、現在お持ちの被保険者証は引き続き医療機関等で使用できます。

Q4 健康保険の給付はどうなるの?

医療機関で受診された場合の自己負担の割合や高額な医療費の場合の負担の限度額、傷病手当金などの現金給付の金額や要件など、健康保険の給付の内容は、協会設立後もこれまでと変わりません。

Q5 健康保険の保険料はどうなるの?

本年10月の保険料率は、9月30日までの政府管掌健康保険の保険料率(8.2%)が適用されますが、1年以内に、都道府県ごとに地域の医療費を反映した保険料率が設定されることとなります。

大垣徳洲会病院主催

万波医師 を迎えての「修復腎移植」公開講座 聴講記

去る7月12日(土)大垣スイピアセンターにおいて開催された大垣徳洲会病院主催の腎移植についての公開講座へ参加してまいりました。

当日は梅雨明け間近ということもあり非常に蒸し暑い日であったのですが、300人収容の講堂が超満員どころか、立ち見の聴講者まで出るほどの盛況振りでした。参加するまでは「公開講座」も学会のように医療関係者の聴講が多いのかと思っていたのですが、周りを見渡すと60~70歳代の、察するに腎障害を抱える患者さんとその家族と思しき方々が大半を占め、腎移植を取り巻く状況の切実さを垣間見たような気がしました。



まずはじめに藤田保健衛生大学 医学部第一病理学 堤 寛 M.D.、続いてフロリダ大学 医学部移植外科 藤田 士郎助教授が日本における腎移植の現状と世界の腎移植事情の違いや、修復腎(病腎)を移植する安全性を様々なデータや資料を基に講演されていきました。

最後に、今ではすっかりニュースで有名になられた万波 誠先生の講演となりました。先の2人の先生が背広姿であったのに対し、万波先生は T シャツに綿パン、スニーカーという出で立ちで登壇され、最初は「無骨な臨床医」という印象だったのですが、講演が始まるとその印象は一変されました。

講演はパワーポイントやレジュメも使わず、壇上に用意されたホワイトボードにお世辞にも上手とはいえない絵を描き、話し方もドクターらしくなく宇和島弁(?)丸出しで、その飾り気のない姿は「愛媛の山奥から出てきた田舎のおじさん」という感じで、その話しぶりから、それまで厳粛な空気に包まれていた会場も、万波先生の温かく、おおらかな人柄と、腎障害の患者さんを救おうとする熱意によって一気に『万波カラー』に染め変えてしまったのです。

会場には時折笑いも巻き起こり、講演後の質疑応答でも次々と質問が寄せられ、その雰囲気はあたかも診察室で担当医と患者が病状や治療方針について話し合ってるかのようでした。

修復腎移植については「是」とも「非」とも言えませんが、今回、万波先生のお話を聞き、医療従事者として必要な『人間性』『熱意』のようなもの教えられたような気がしました。

